

【事務事業調査】

事務事業名	経済活性化推進費	予算科目 コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業		
			001-07-01-01-003-05-01		
担当部署	建設産業部 産業課	担当 サブリーダー	商工業担当 阿久津 正典	事業の分類	既存事業

■事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	平成21年度からは、会費収入が入ってくると同時に、経済懇話会の事業にも慣れて、会社の窓口担当者も顔なじみになってくるので、事務作業を役員自らができるように仕向ける。経済懇話会の平成20年度の事業も完了すれば、その成果も現れてきます。そして必ずや会員のメリットが表面化してくるので、会員数の増が見込まれる。経済懇話会の事業遂行は、会員のみでいきなり21年度からとはかないので、話題提供等側面的な支援をしながら、事業の提示をしてゆく。	企業対策(逃がさない対策)により税収が確保され、町への貢献につながる。
実績	会員の融和を重点に置き、交流事業や会員研修、更に、三団体共同による「たんたん祭り」など、数多く、町や団体との関係の場を設け、経済懇話会の事業を実施した。	会員間や行政との風通しが良くなったことから、たんたん祭りやたかねビア秋祭りでは積極的に協力してくれたなど、経済懇話会の活動の成果が現われてきた。特に、経済懇話会の会員により、「情報の森」の未分譲地の解消につながったことの意義は大きい。

■活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
経済懇話会の会員数	50社	39社	会員数は、町、商工会、農協を除く。

■事業費(計画)

細 節	金 額
1 補助金	0
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
	0

■事業費(当初予算)

細 節	金 額
1 補助金	0
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
	0

■事業費(実績)

細 節	金 額	特記事項
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
	0	

■事業経費

		計 画	実 績	特記事項
予 算	当初予算額		0	
	補正予算額		0	
	流用額		0	
	予算現額		0	
決 算	決算額		0	
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0	0	
	差引(一般財源)	0	0	